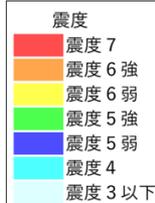
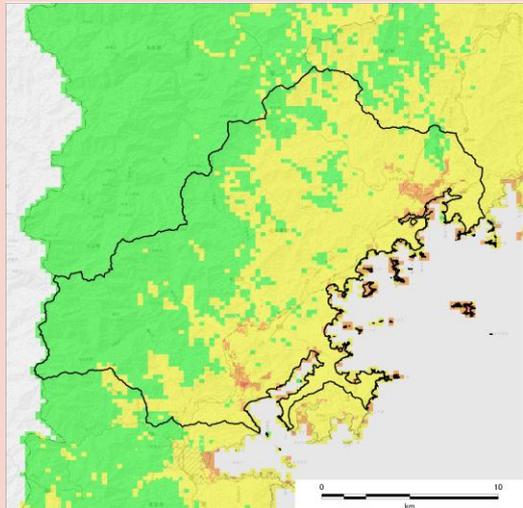
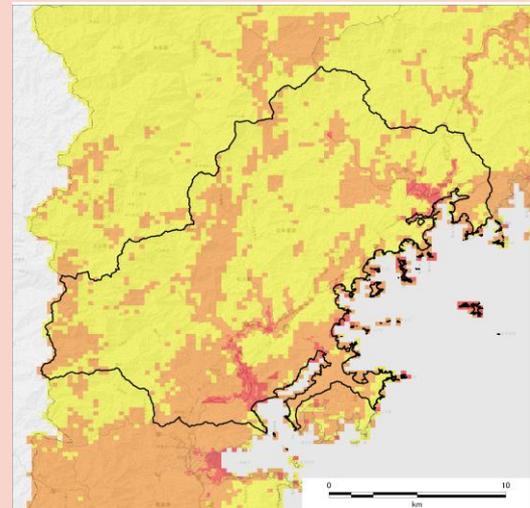


1. ハザード評価

(1) 地震動

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



< 震度別面積割合 >

(参考) 総面積 = 256.6km²

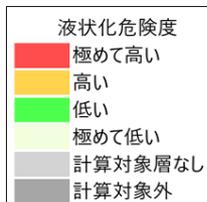
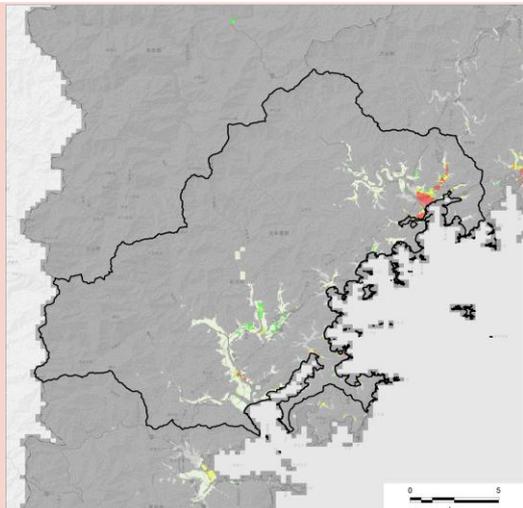
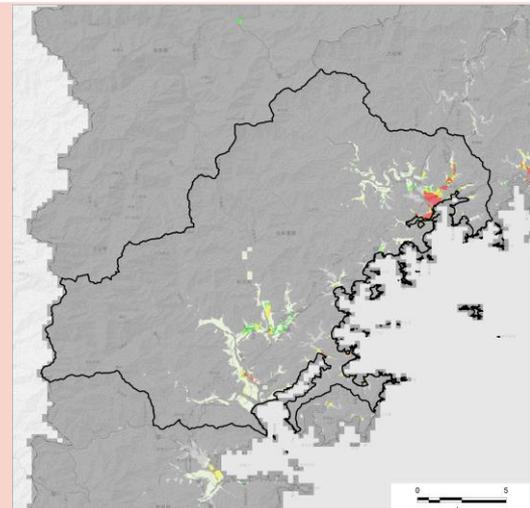
	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
7	9.2	4%	0.3	1%未満
6 強	94.4	37%	8.7	3%
6 弱	153.0	60%	145.0	57%
5 強	0.0	0%	102.6	40%
5 弱	0.0	0%	0.0	0%

※震度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

(2) 液状化

【L2】理論上最大クラス

【L1】過去最大クラス



< 液状化危険度別面積割合 >

(参考) 総面積 = 256.6km²

	【L2】理論上最大クラス		【L1】過去最大クラス	
	面積 (km ²)	割合	面積 (km ²)	割合
極めて高い	1.1	1%未満	0.9	1%未満
高い	1.1	1%未満	0.8	1%未満
低い	0.8	1%未満	0.8	1%未満
極めて低い	9.5	4%	9.8	4%
計算対象層なし	244.1	95%	244.1	95%
計算対象外				

※液状化危険度別面積の合計は、四捨五入により総面積と一致しない場合があります。

1. ハザード評価

(3) 沿岸最大津波高

L2	L1
19m	12m

(4) 沿岸津波到達時間

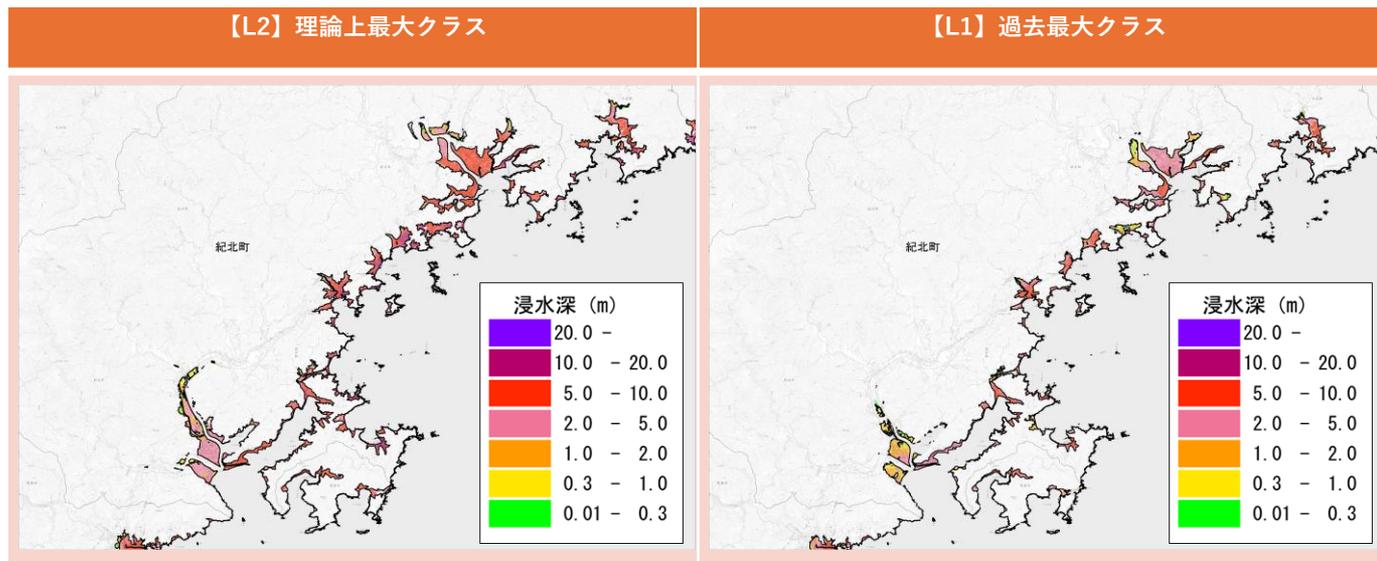
L2	L1
6分	7分

※沿岸で1mの水位変動が発生するまでの最短の時間

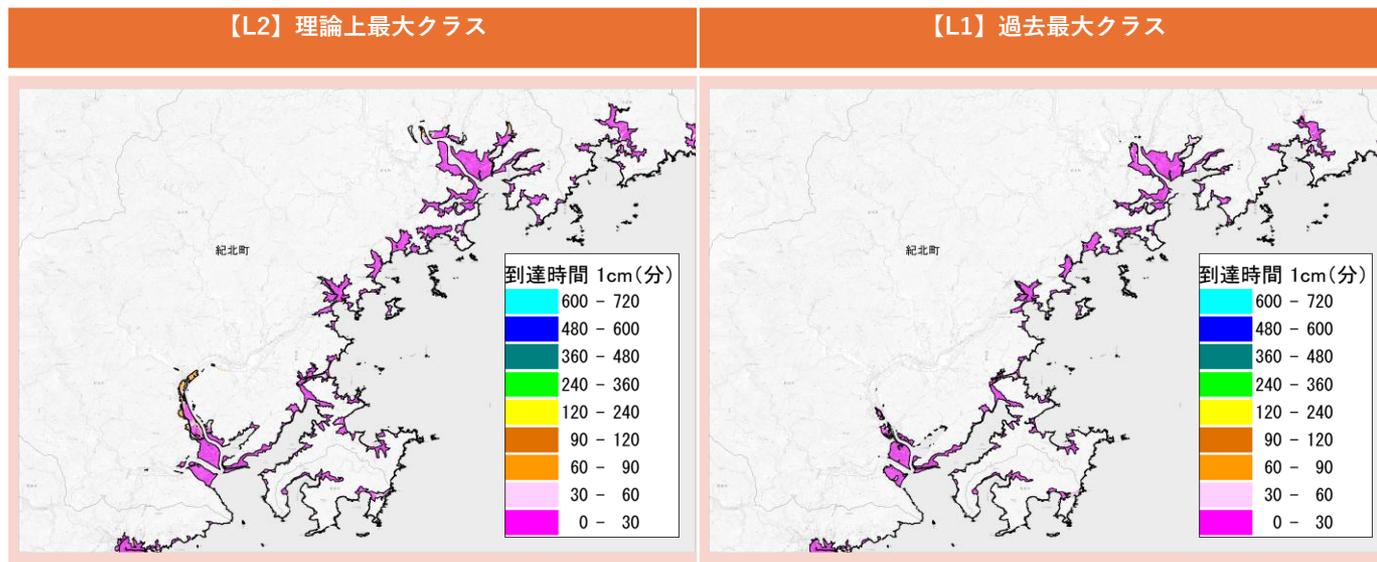
(5) 津波浸水面積

L2	L1
1,105ha	789ha

(6) 津波浸水深



(7) 津波浸水深到達時間 ※陸上で1cmの浸水が発生するまでの時間



2. リスク評価

(1) 人的被害

※L2の死者数は津波ケース⑦の推計結果

※季節・時間帯：冬・深夜

※津波からの早期避難者比率が低い場合

定量評価項目	L2	L1
死者数 (人)	約8,800	約8,000
うち建物倒壊等	約300	約80
うち津波	約8,400	約7,900
うち急傾斜地崩壊等	約30	約30
うち火災	-	-
うちブロック塀 ・自動販売機転倒 および屋外落下物	-	-
重傷者数 (人)	約400	約200
軽傷者数 (人)	約800	約700
建物倒壊等による 自力脱出困難者数 (人)	約600	約100
津波被害による 要救助者数 (人)	約1,000	約500
津波被害による 要搜索者数 (人)	約8,200	約8,200

(2) 建物被害

※L2の全壊・焼失棟数は津波ケース⑦の推計結果

※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
全壊・焼失棟数 (棟)	約10,000	約6,000
うち揺れ	約5,100	約1,300
うち液状化	約70	約70
うち津波	約4,400	約4,400
うち急傾斜地	約300	約300
うち火災	約100	-
半壊棟数 (棟)	約2,200	約3,600
うち揺れ	約1,300	約1,600
うち液状化	約10	約40
うち津波	約300	約1,300
うち急傾斜地	約600	約600
ブロック塀等の 転倒数 (件)	約600	約200
自動販売機の 転倒数 (件)	約10	約10
屋外落下物の 発生数 (件)	約1,300	約100

(3) 火災被害

※季節・時間帯：冬・夕方

定量評価項目	L2	L1
炎上出火件数 (件)	約10	-
残火災件数 (件)	約10	-
津波火災発生件数 (件)	-	-

概観 (理論上最大クラス) 【ハザード評価】

広い範囲で震度6強 (一部震度7) となります。また、地震発生から6分程度で高い津波が沿岸に到達し、30分以内に浸水が生じる地域があります。

【リスク評価】

死者の9割以上が津波で亡くなり、また揺れによって町全体の約4割の建物が全壊することで建物倒壊等による死者や自力脱出困難者が発生します。また津波によって町全体の約3割の建物が全壊します。

※「-」：わずか (5未満)

※端数処理のため、合計が各数値の和に一致しない場合がある。